

学校教育の現状は

質問

子どもは国の宝であり、教育は、今後の国の行く末を左右するものであると考えられる。

教育の基本となる小・中学校は、市町村が設置し、運営が行われている。

その小・中学校の方針や管理は、市町村教育委員会に特別な配慮や権限が与えられている。

教育委員会制度では、委員会の事務範囲について、教育財産の管理に関することや、人事に関する事など、多く

の職務権限が定められている。

このような事から、学校については、教育委員会が市当局より、大きな役割を担っている。

そこで、学校運営の方向性は。

教育部長

学校方針は、方向性について教育委員会で示されている通り、市統一方向である。

学校行事については、学校独自で、校長裁量である。

質問

教育方針は、どのように決められるのか。

教育部長

海部地方教育事務協議会において、教育課程案を編成し、実施している。

その中で、各教科・学年毎の内容、年間行事目標などが決められ、その内容を教育委員会が承認し、各学校で実施している。

質問

学校施設の管理運営はどのように行われているのか。

教育部長

教育委員会で計画をし、市当局と協議の上予算要求し、確定後執行している。

質問

学校教育全般として、問題提起・検証・改正などは。

教育部長

学校評価で行っている。保護者、教員の評価、また、

教育長

地域、PTAに対して、「アンケート」を行っている。学校評議員制度も導入している。

質問

学校運営や少子化の影響など、今後の課題は。

小さくなる学校は、多くの学校で抱える課題である。現在は、教育委員会内でも検討はしていない。

今後の大きな課題であると考えている。検討していきたい。



立田北部小学校運動会